

平成 29 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ ル ッ タ フ ル ッ タ
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 CEO 長 澤 誠
(コード番号：2586 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役執行役員 徳 島 一 孝
TEL. 03-6272-3190

アスラポート・ダイニンググループとの業務提携による日本初量産型のココナツヨーグルト商品の共同開発及び販売に関する契約締結のお知らせ

株式会社フルッタフルッタ（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：長澤 誠）は株式会社アスラポート・ダイニング（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森下将典、以下「アスラポート」）との業務提携に基づき、本日、ココナツヨーグルトとアサイーを組み合わせた商品の共同開発及び販売に関して、下記のとおり合意に達し、契約（以下、「本契約」）を締結いたしましたので、お知らせいたします。なお、ココナツヨーグルトの一般流通用製品は日本初となります。またアスラポートとの業務提携に基づく商品の開発は、平成 29 年 3 月の「アサイーゼリー」及び「アサイーブルーベリーゼリー」に続く、第 2 弾の企画となります。

1. 理由及び背景

当社は、平成 28 年 6 月 22 日、製品の共同開発やチャネル拡大をおこなう目的で、アスラポートグループと資本業務提携契約をいたしました。その中で、同社グループとのアサイーヨーグルト他乳製品の共同開発は、シナジー効果が最大限見込めるため、当初から最重要課題と位置づけておりました。

なおベースとなるココナツヨーグルトは植物性乳酸菌を多く含む乳製品不使用（デイリーフリー）ヨーグルトとして注目されています。オーストラリアやアメリカ、英国で人気があり、2 年ほど前から日本でも乳アレルギーを起こさないヨーグルトとして、ヘルスコンシャスな女性たちの間で話題となっています。このようなココナツヨーグルトは、ターゲット層や味覚の上でもアサイーとの親和性が高いと考えられます。そのためアサイーとのセット販売やアサイーをブレンドした商品を開発することで、アサイーの需要拡大と売上増が見込めるものと考えております。

従来このような商品は、日本においては、生産上の技術的課題からカフェ等の小規模店舗での提供に限られていましたが、本契約の締結により、技術の確立と量産化の体制に目途がつけました。

2. 内容

本業務提携契約に基づき、当社とアスラポートの子会社である九州乳業株式会社（本社：大分県大分市、代表取締役社長：檜垣周作）は、アサイーとココナッツヨーグルトを組み合わせた各種商品の共同開発に着手いたします。それぞれの役割分担については双方の強みを生かし、商品企画（パッケージデザインを含む）及びマーケティング・販売並びに原料の供給を当社が担当し、製品開発と生産、物流をアスラポート並びに同社グループがおこないます。なお、当該製品には当社のブランド名を使用するものとします。

3. 販売計画

平成 30 年 2 月の販売開始を目指しております。

4. 業績への影響

業績への影響につきましては、判明次第お知らせいたします。

以上

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社フルッタフルッタ I R室 TEL：03-6272-3190